

4. 一般社団法人日本カーシェアリング協会（宮城県石巻市等） ～コミュニティ・カーシェアリングのプログラム化～

① 取組背景・地域課題

- 震災後、石巻市の仮設住宅・復興公営住宅等で車が不足していた。日本カーシェアリング協会は、寄付で集めた車両を活用して、住民が共同で利用するコミュニティ・カーシェアリング（CCS）を開始した。
- CCSは、住民自らがルールをつくり、運営することを通じて、地域の移動手段確保に加えコミュニティ形成にも貢献してきた。同協会はCCSの普及を目指しているが、石巻市以外には展開できていなかった。
- このほか同協会では、過疎地域の観光振興の課題である観光客等の移動手段の確保など、車両を活用した幅広い社会貢献活動を模索している。

② 支援体制

コーディネーター (支援事業者)	(株)日本総合研究所
外部専門家 連携団体等	・ (株)イミカ ・ (株)インフォバーン ・ 市内宿泊事業者等

③ 本事業の目的と取組内容

CCSを他地域へと広げ、コミュニティの活性化・地域交通・地域福祉に幅広く寄与するとともに、車を活用した多様な社会貢献のモデルを確立し、その成果を発信する

取組① CCSの導入支援プログラム開発と他地域への展開

- これまで培ってきたCCSのノウハウを整理し、CCSの他地域への導入支援プログラムを開発。
 - シンポジウムの開催等により、CCSに関心を持つ自治体・団体等を発掘。特に強い関心を持つ団体に働きかけ、導入への道筋をつける。
 - CCSの導入支援プログラムは広報ツールへと落とし込み、さらに多くの地域へのPRに活用。
- 導入確度の高い団体への提案完了(3団体程度)
 - 広報ツールを完成させ、宮城県内の全自治体担当者への送付完了

取組② 宿泊施設等と連携したタイアップ企画の推進

- 石巻市内の過疎地域の宿泊施設に車両を配置し、宿泊客の移動や観光に活用してもらう企画を実施。
 - 宿泊施設以外とのタイアップも企画し、車を活かした多様な社会貢献のモデル構築を図る。
- 宿泊施設とのタイアップ(1件以上)
 - 宿泊施設以外の施設・団体等とのタイアップ企画検討(1件以上)

取組③ 協会としての情報発信強化

- CCSや車を活用した社会貢献を進める協会の活動について広く知ってもらい、協力・賛同者を増やしていくため、情報発信戦略の整理、メディアを介した情報発信等を進める。
- 協会の情報発信戦略整理
 - メディアを介した発信(1件以上)